新年を迎えれば同門会 HP を通じて、会員の先生方にご挨拶をしようと考えておりました。ところが、将に1月1日に能登地震が起きて多くの方々が被害を受けられた事態に接し、ご挨拶も控えさせて頂いておりました。特に、能登地方を含めた北陸地方にご実家あるいはご親戚がいる会員の先生方におかれましては、大変ご心配をされていることと存じ上げます。私も12月31日まで和倉温泉と金沢市を訪れていましたので、現地で温かく接して頂いた方々の事を思い出すと、胸の痛む思いで一杯です。是非、一日も早い復興が成されますように、この場を借りてお祈り申し上げます。

一方では、2020年初頭から猛威を振るい、世界中に甚大な影響を及ぼしてきた新型コロナ感染症も弱毒化して、本邦でも昨年 5 月には感染症分類 2 類から 5 類へと変更されました。この結果、日本全体での社会活動も従来のようになってきています。この間の循環器内科同門会の活動も低調とならざるを得ませんでしたが、今年 5 月 18 日に 5 年ぶりの総会・懇親会を予定しております。会員の先生方にはご連絡が届くと思いますので、是非多くの先生方とお目にかかれることを楽しみにしています。

また、コロナ禍において重要性が再確認された IT を用いて、この期間中に同門会における情報交換のための HP を立ち上げています。お手紙あるいはメールにて同門会総会の情報に接されて、未だ HP をご存じでない先生方は、インターネットで『東京医科大学循環器内科同門会』と入力して頂ければアクセスできます。新着情報には数人の先生方からの近況報告がありますので、是非ご一読下さい。さらに、いろいろな情報発信を考えておられる先生方は、同門会事務局にご連絡下さい。

なお、この数日は梅の便りも耳にしますが、まだ三寒四温の時期ですので、先生方もご健康にご配慮下さい。そして、5月には多くの先生方と久しぶりにお会いして、楽しいひとときを過ごすことができるようにと期待しています。

東京医科大学循環器内科同門会会長 東京医科大学名誉教授 近森大志郎